

計算物理学II (第7回)

今回の内容

- ファイル入出力
 - ファイルから数値(パラメーターなど)を読み込む、計算結果をファイルに書き出す
 - Linuxではリダイレクトを使うことも可能。ある程度の規模の計算になるとプログラムでファイル名を指定することが多い。
- グラフ作成
 - gnuplotで直接読み込めるデータ形式での計算結果の出力
 - 演習問題の17番はカオスの問題で有名なロジスティック写像の計算。簡単な計算で不思議な図が書けるのでトライしてみてください。

第3回レポート(最終)

- 締め切り 8月21日(金)
- 作ったプログラムと答えをpdfファイルにしてmanabaで提出。
- 講義第7回までの内容です。
- FortranまたはCで作成(C++やPythonでもOK)
- 質問OK(歓迎)ですが、この答えであってるか？などはダメ。
- 春C期間の8月7日までは質問にすぐに返事します。どんどん質問してください。レポートの質問は8月14日まで。**その後はレポート・講義内容の質問は受け付けません。**
- **春C期間が終わってから取りかかってくださいということではありません。**いつから始めるかは皆さんの自由ですが計画的に。